

医薬・薬業連携研修

# 服薬情報等提供書の書き方に係る研修会

公益社団法人茨城県薬剤師会

調剤報酬においては「服薬情報等提供料」など、情報連携に係る点数が新設されていますが、薬局薬剤師が処方医・病院薬剤師に対して情報提供を行うにあたって、何に着眼し、どのように情報提供書にまとめれば良いのかわからないといった声があります。

そこで、薬局薬剤師から発出する、医療機関（処方医・薬剤部）に向けた情報提供書について、端的でシンプルに伝える重要性や、その書き方等について学ぶための研修会を下記により開催することと致しましたので、ぜひご参加くださるようお願い致します。

## 記

**日 時** : 令和4年12月5日（月）19時～21時

**開催方法** : 「Zoom Webinar（ズーム ウェビナー）」を利用したオンラインでの開催

※受講するためにはインターネットに接続可能なパソコンやスマートフォンが必要です。また、データ通信量が多いため、データ通信量無制限環境下での受講を推奨しております。

**内 容** : 「相手に端的に情報を伝えるための情報提供書・トレーニングレポートの書き方について考えよう」公益社団法人石川県薬剤師会 副会長

株式会社スパーテル 代表取締役 橋本昌子先生

「外来医療・在宅医療をテーマとした事例紹介」

公益社団法人茨城県薬剤師会 地域医療委員会

野口洋子委員、坂本岳志委員

**参加対象** : 茨城県内で勤務する薬剤師

**参加費** : 茨城県薬剤師会会員無料、非会員2,000円

**お申込み** : 茨城県薬剤師会ホームページ「お知らせ」の本研修会の案内ページに設ける「受講申込」フォームから、令和4年11月4日（金）までにお申込みください。他の方法では申し込めませんので、ご了承ください。

受講者には11月中旬には勤務先へ受講のご案内をいたします。

また、非会員の場合には、受講料の振込用紙を当該のご案内に同封いたします。

**研修単位** : 日本薬剤師研修センター研修1単位を予定

**お問合せ** : 茨城県薬剤師会事務局（大貫）電話 029-306-8934